

校長室だより

令和3年度



令和3年4月9日(金)
志免町立志免東小学校
校長 宮邊 淳一



新しい気持ちで！

就任2年目となります。校長の 宮邊 淳一（みやべ じゅんいち）です。今年度もどうぞ、よろしくお願ひいたします。

4月13日に91名の新入生を迎え、令和3年度は、全校児童521名でスタートします。

一昨日は、8名の離任された先生との別れと、5名の赴任された先生との出会いの式をいたしました。別れを惜しむ気持ち、温かくお迎えする気持ちを味わい、学校生活の節目を感じる時間となりました。その後の始業式の中で、昨年度の『認める』をもとに、『ふりかえる』ことの大切さについて話しました。下は、始業式の中で今年度の目標を語ってくれた6年生の言葉です。

6年生になって頑張りたいこと

6年 成富 友里

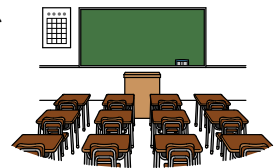
私が6年生になって頑張りたいことは2つあります。

1つ目は、1年生から5年生のお手本になるような姿をすることです。わけは、前の6年生が、卒業式のリハーサルで五分前行動をしていたり、移動中は静かに移動していたり、チャイムが鳴って授業が始まるまで待っているときも姿勢を崩さずにしゃべらず、待っていたりしたことがすごいなと思ったからです。

2つ目は、先生がいてもいなくても態度を変えずに、誰かがしゃべっているときに口で教えずに自分から空気を作って、今の行動などは正しいのかを自分で気付くことを頑張るということです。なぜかという、もし自分が口で、「何を話しているの」と聞くと、もしその人たちが係や当番、委員会のことについて話していたら、相手は「何で」と相手を不快な気持ちにさせてしまうからです。

また、6年生になって最高学年になります。新1年生は、まだ学校に来て少ししかたっていないくて、まだ知らないことがたくさんあると思うので、分からなくて困っていたら、口で優しく教えたり、行動で教えたりできる6年生になり、前の6年生をこえられるような姿を見せていくことを頑張りたいです。

みなさんは新学期になって、1年間、どんなことを頑張りたいですか。私は、様々な目標があつていいと思います。得意なこと、苦手なこと、どちらの目標でも私は、友だちが目標達成に向けて取り組む姿を応援したいです。そして、クラスにこの輪が広がって、一人ひとりの頑張りをみんなで認め合えるクラスにしたいです。今は、自分たちが楽しみたいことも制限されてしまう時期だけど、クラスに認め合う雰囲気があると、居心地の良さや、学校への楽しさを感じられると思います。私は友だちの頑張りを応援したり、友だちとお互いに支え合ったりしながら、最後の1年間を楽しみたいです。



前年度をふり返り、自分を見つめながら、未来への抱負を強く、優しい言葉で全校の前で述べてくれました。新年度の始まりは、子どもたちにとって、新しいお友だちや、新しい先生たちとの出会いが大きな出来事になっていることでしょう。期待と共に、不安もあるかと思ひます。そんな、いろいろと心が動く中での始業式での態度は大変立派でした。

本年度は、『ふりかえる』をキーワードにして、本校教職員一丸となって教育活動を行い、子どもたちの思いにしっかりと向き合える1年間にしていきたいと思ひます。詳しくは、今後の学校だよりや学級通信等でお知らせしてまいります。

ご家庭では、お時間の都合が許される限り、お子様から、その日1日の様子を聞いてあげてください。本年度も引き続きよろしくお願ひいたします。